

すか？

からも注目を集めるきっかけとなった柳宗理
、デザイナーやプロデューサーと工人との
は珍しい関係か、この中井窯には築かれて

の祖父である實男は、「鳥取の民藝プロデ
、吉田璋也先生。わたしは柳先生。そして
素晴らしい方との出会いがあって、今の中井
が直接指導を受けている久野先生は、日本
ていらっしゃる方です。わたしが陶工とし
とが出来たのも、久野先生との出会いがあ
先生にプロデュースして頂いた中井窯の器
。民藝の中の民藝といった作風ですね。中
陶は、久野先生の指導を礎として成り立っ

て、これからどのような道を歩んで行きた

目標の高さではなく、純粋に作り手としての
現役で前進して行けるような、そんな人生
を。メジャーリーガーのイチロー選手は、既
も、貪欲にさらなる高みを目指して努力さ
尊敬できる方です。常に高い位置に目標を
です。

民藝大賞を受賞されたりして、僕たちから
言なんです。

なになに大した人間ではないですから、そんな

に扱われても。それに工人というのは、仕事やモノが評価される
のは嬉しいですけど、それよりも前に作り手が出てしまうと、勘違
いが生じて、それによって作品が駄目になって、という悪循環に陥
ってしまう事が往々にしてあります。ですから気をつけませんと。
case-1_弟子入りしたい!という方がいらしたら、受け入れて頂ける
んでしょうか？

坂 本__現実問題としてそうしていかなくてはいけませんし、そう
いう話がない訳ではありません。ただ、受け入れ体制が整っていない
というこちらの事情もあるのですが、まず第一に、この仕事は
食べていく仕事としては非常に難しいんです。実際にこの世界で、
作陶一本で生活が成り立っているところは少ないんですよ。中井窯は
それが出来ている数少ない窯の一つだと思います。そう考えると、
おいそれと弟子をとるわけにはいかないですね。そういった状況を
理解して、工人として熱意のある人であれば、会ってみたいと思
います。

取材時、大阪の超売れっ子インテリア集団grafからコラボレーシ
ョンの依頼の電話が鳴ったりと、多忙な毎日を送られている坂本さ
ん。その忙しい中、時間をたっぷり割いて、私たちの種痘を質問
にも丁寧に答えて下さり、作業場や窯の前で「作陶」について語っ
て下さいました。柔和で、驚くほど謙虚な坂本さんを見ていて、ある
本にこんな事が書いてあったのを思い出しました。「彼ら(工人)
が名を誇ろうとしないのは、自分の仕事が幾多の先人たちの技や知
恵の積み重ねの上で成り立っているのを自覚しているから。そして
材料が自然の恵みで支えられていることを知っているから。」(Casa
BRUTUS 2001 Vol.11より)

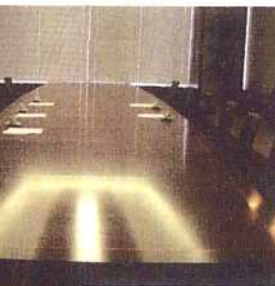
中井窯 工人・坂本 章。本当に凄い人に出会いました。



in our daily life.

普段、あなたが使っているコーヒーカップやお皿。それ中井窯じゃ
ないですか？ 少し辺りを見回すと、一緒に暮らしていることに
気付きます。中井窯と。

協力：山陰合同銀行鳥取営業本部/たくみ工房(新製)
撮影：タケナカサトミ(山陰合同銀行鳥取営業本部)/中村 昭



山陰合同銀行
鳥取営業本部

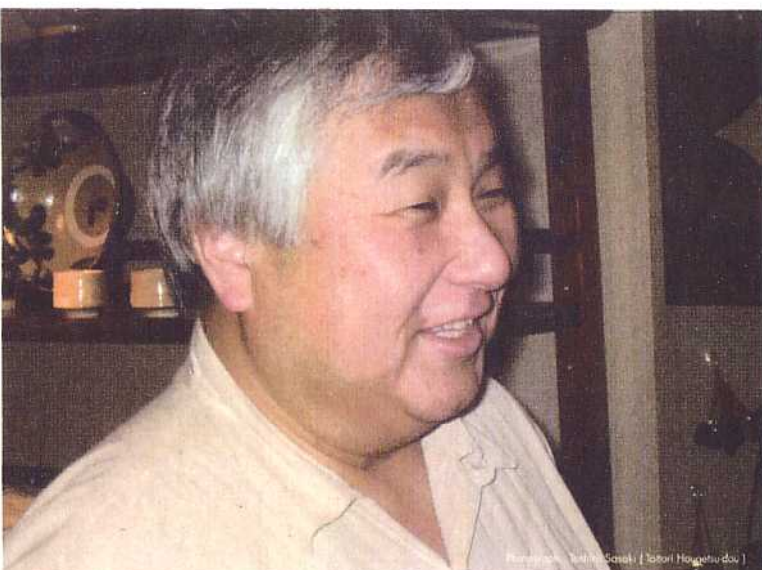


岩美郡国府町
中村 昭さん



食器は毎日使うものだから、使い勝手が良くて丈夫。果て料理
を選ばず、お酒落なわ皿。しかも飽きがこないもの。中村さんにと
ってこの条件を満たすお皿は中井窯だったようです。「新しい
洋服を買った時と同じ気持ちでした。自分の探していたもの、気
に入ったものが見つかった喜びですね。」椅子や洋蓐、そして
音楽などに対して並々ならぬこだわりを持つ中村さん。食器遊び
も抜かりなし。楽しく生活するためには、彼のように、生活の品を、
ひとつひとつ丁寧に選ぶことが大切なのでしょう。

●写真上から/柳宗理さんから
送られてきたファクスと、それ
に基づいて成形された土瓶。ま
だ完成されていない作品を見
て、どんな風になってくのか興味津々
/柳宗理さんとの「共同作業」
の様子。柳さんからの細かな指
示を、坂本さんの技術で作品に
的確に落とし込んでいく。/中井
窯では購入も出来る。たくさん
並べられた中井窯の器は圧倒的
迫力/徳利。中井窯を特徴づけ
る色のコンビネーションが美し
い/坂本實男さん。この日は、
コーヒーカップの持ち手をひとつ
ひとつ丁寧に作られていた。



Photograph: Naoki Sakaki / Satori Hougaku dou



現在の中井窯を育て上げたと言っても過言ではない久野恵一さんに、中井窯、そして坂本さんについてお話を伺
いました。「スキルアップや新しい作品のプロデュースをたくみ工房から依頼されて、中井窯を訪れたのが章(坂